【参考】

平成１８年度　北上川（大臣管理区間）における水生生物調査の結果

■北上川（岩手県内）では、全調査地点の８２％で「きれいな水」と判定。

■１７団体３８０人が参加し、２２地点で調査を実施。
（全国では2，０１３団体、７４，９６８人、３，４８９地点）

１．概要

（１）調査方法

本調査は、河川に生息する水生生物を採集し、指標生物の分類を行い、地点毎に、　Ⅰ（きれいな水）、Ⅱ（少しきたない水）、Ⅲ（きたない水）Ⅳ（大変きたない水）の４階級で水質の状況を判定しています。

（２）調査結果

①参加者数

北上川（岩手県内）での参加団体数は、１７団体、参加者数は３８０人でした。

	参加者数	参加団体数	調査地点数
北上川（岩手県内）（大臣管理区間）	３８０人	１７団体	２２地点
東北地方一級河川（大臣管理区間）	１，２７０人	２，０１３団体	３，４８９地点
全国　※1	７４，９６８人	２，０１３団体	３，４８９地点

※１　一級河川大臣管理区間、一級河川都道府県知事管理区間及び二級河川等の合計

②水質判定結果

北上川（岩手県内）では、８２%が「きれいな水」と判定されました。

	北上川（岩手県内）（大臣管理区間）	東北地方一級河川（大臣管理区間）	全国
Ⅰ　きれいな水	８２%	８２%	６０%
Ⅱ　少しきたない水	１８%	１３%	２５%
Ⅲ　きたない水	０%	５%	１１%
Ⅳ　大変きたない水	０%	０%	２%
判定不能	０%	０%	１%

※四捨五入による端数処理のため、内数の合計が１００%にならないことがある。

平成18年度 水生生物調査状況

紫波第一中学校（北上川： 紫波南大橋）



採取状況



観察・調査状況



仙北中学校 （北上川：南大橋）



採取状況



簡易水質試験状況



透視度測定状況